

**幕別町障がい者福祉計画
第3期幕別町障がい福祉計画の策定に関する
アンケート調査報告書**

平成24年2月

幕 別 町

目 次

第1編 アンケート調査について	1
第2編 調査結果	
1 障がい者用	
問1 アンケートの記入者	2
問2 対象者の性別	2
問3 対象者の年齢	2
問4 対象者が住んでいる地区	3
問5 手帳の所持状況	3
問6 身体障がいの状況	4
問7 障害福祉サービスの利用状況と利用意向	5
問8 障害福祉サービスの利用効果（本人）	9
問9 障害福祉サービスの利用効果（家族）	11
問10 障害福祉サービスの未利用理由	12
問11 障がいに関する相談者	13
問12 障がいに関する相談事項	14
問13 成年後見制度の理解度	15
問14 成年後見制度の利用意向	15
問15 就労希望	16
問16 就労先の希望	17
問17 これからの生活住居	18
問18 「みんなのふくし」の感想	19
問19 障がい福祉制度の情報収集方法	20
問20 外出先での困りごと	21
問21 災害時での困りごと	22
問22 避難場所での困りごと	22
問23 障がい者としての差別意識	23
問24 障がいのある人の暮らしやすさ	24
問25 暮らしやすくするための施策の要望	25
問26 自由記載	26
2 障がい児用	
問1 対象者の性別	29
問2 対象者の年齢	29
問3 対象者が住んでいる地区	29
問4 手帳の所持状況	30
問5 身体障がいの状況	31
問6 障害福祉サービスの利用状況と利用意向	32

問 7	障害福祉サービスの利用効果（家族）	35
問 8	障害福祉サービスの未利用理由	36
問 9	障がいに関する相談者	37
問10	障がいに関する相談事項	38
問11	通園・通学先	39
問12	卒業後の進路	40
問13	将来の生活住居	41
問14	「みんなのふくし」の感想	42
問15	障がい福祉制度の情報収集方法	43
問16	障がい者としての差別意識	44
問17	障がいのある人の暮らしやすさ	45
問18	暮らしやすくするための施策の要望	46
問19	自由記載	47

第1編 アンケート調査について

1 調査の目的

この調査は、平成24年度を初年度とする幕別町障がい者福祉計画・第3期幕別町障がい福祉計画の策定にあたり、障がいのある人（ご家族）に対して、障害福祉サービスの利用実態や生活面・経済面での実態、障がいに対する地域の理解度や将来の希望を把握し、今後の障がい福祉施策に反映することを目的として実施しました。

2 調査の実施

(1) 障がい者用～625人

18歳から64歳までの幕別町に住所を有する人で、次に該当する人

- ① 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人
- ② 自立支援医療（精神通院医療）受給者証を持っている人

(2) 障がい児用～82人

18歳未満の人（養護学校に通っている人も含む）で、次に該当する人

- ① 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人
- ② 自立支援医療（精神通院医療）受給者証を持っている人
- ③ 障害福祉サービス・地域生活支援事業のいずれかのサービスを利用したことがある人

3 調査の方法 配布は郵送で行い、回答は返信用封筒での郵送で行ないました。

4 調査の期間 平成23年7月19日～8月5日

5 調査の回答状況

区分	発送数	回答数	回答率
障がい者用	625人	300人	48.0%
障がい児用	83人	41人	50.6%

6 報告書の見方

- (1) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基礎として、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計数が100%とならない場合があります。
- (2) 複数回答形式の場合は、回答比率の合計が100%を超えています。
- (3) 回答の選択肢や自由意見は、簡略化して表現している場合があります。
- (4) 障がいの種別集計は、障害者手帳の質問の中で把握した人での集計であり、複数の障がいのある人は、それぞれの障がい別でカウントしています。
- (5) 回答結果で網掛けになっている箇所は、単数回答形式で1番多かった回答、複数回答形式で3番目まで多かった回答となっています。ただし、「その他」や「無回答」の回答は除いています。

第2編 調査結果

1 障がい者用

アンケートの記入者について

問1 この調査票にお答えになる方はどなたですか。(1つに○)

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	本人が答える	245	81.7%
2	本人の意見を家族や介助者が答える	23	7.7%
3	本人の意見確認がむずかしいので、家族や介助者が答える	15	5.0%
4	その他	0	0.0%
5	無回答	17	5.7%

問2 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	男性	140	46.7%
2	女性	159	53.0%
3	無回答	1	0.3%

問3 現在のあなたの年齢は何歳ですか。(1つに○)

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	18・19歳	6	2.0%
2	20-29歳	30	10.0%
3	30-39歳	36	12.0%
4	40-49歳	52	17.3%
5	50-59歳	85	28.3%
6	60歳以上	89	29.7%
7	無回答	2	0.7%

問4 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	幕別市街地区	73	24.3%
2	札内市街地区	179	59.7%
3	幕別札内農村地区	28	9.3%
4	忠類市街地区	10	3.3%
5	忠類農村地区	1	0.3%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	9	3.0%

問5 お持ちの障害者手帳は次のうちどれですか。(1つに○)

① 身体障害者手帳

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	身体障害者手帳 ・持っていない	125	41.7%
2-1	身体障害者手帳 ・1級	40	13.3%
2-2	身体障害者手帳 ・2級	32	10.7%
2-3	身体障害者手帳 ・3級	24	8.0%
2-4	身体障害者手帳 ・4級	52	17.3%
2-5	身体障害者手帳 ・5級	7	2.3%
2-6	身体障害者手帳 ・6級	6	2.0%
3	無回答	14	4.7%

② 療育手帳

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	療育手帳 ・持っていない	254	84.7%
2-1	療育手帳 ・A	10	3.3%
2-2	療育手帳 ・B	26	8.7%
3	無回答	10	3.3%

③ 精神障害者保健福祉手帳

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	精神障害者保健福祉手帳 ・持っていない	252	84.0%
2-1	精神障害者保健福祉手帳 ・1級	2	0.7%
2-2	精神障害者保健福祉手帳 ・2級	24	8.0%
2-3	精神障害者保健福祉手帳 ・3級	7	2.3%
3	無回答	15	5.0%

問 6 身体障害者手帳に表示されている区分は、どのような障がいと書かれていますか。

(複数回答)

		総数 (175)	
	回答	件数	割合
1	視覚障害	7	4.0%
2	聴覚障害	14	8.0%
3	平衡機能障害	0	0.0%
4	音声・言語・そしゃく機能障害	5	2.9%
5	肢体不自由(上肢、下肢、体幹、運動の機能障害)	109	62.3%
6	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸などの機能障害)	32	18.3%
7	その他	1	0.6%
8	無回答	8	4.6%

あなたのサービス利用状況と利用意向について、おうかがいします

問7 あなたは、以下のサービスを利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いませんか。（1つに○）

【調査結果】

どのサービスにおいて、「将来必要な時がきたら利用したい」と答えた人が多くなっています。

① ヘルパーによる自宅での介護や支援（居宅介護）

		総数 （300）	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	12	4.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	148	49.3%
3	利用しないと思う	63	21.0%
4	わからない	55	18.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	22	7.3%

② ヘルパーによる外出や行動の支援（行動援護）

		総数 （300）	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	8	2.7%
2	将来必要な時がきたら利用したい	150	50.0%
3	利用しないと思う	75	25.0%
4	わからない	44	14.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	23	7.7%

③ 通いで機能訓練などを受けるデイサービス（生活介護）

		総数 （300）	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	14	4.7%
2	将来必要な時がきたら利用したい	129	43.0%
3	利用しないと思う	79	26.3%
4	わからない	56	18.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	22	7.3%

④ 生活自立のための訓練や支援（自立訓練）

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	18	6.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	139	46.3%
3	利用しないと思う	65	21.7%
4	わからない	54	18.0%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	24	8.0%

⑤ 施設に短期間入所するサービス（短期入所）

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	4	1.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	142	47.3%
3	利用しないと思う	80	26.7%
4	わからない	59	19.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	15	5.0%

⑥ 就労のための訓練や支援（就労移行支援・就労継続支援）

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	24	8.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	102	34.0%
3	利用しないと思う	97	32.3%
4	わからない	59	19.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	18	6.0%

⑦ グループホームやケアホームなどでの共同生活

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	2	0.7%
2	将来必要な時がきたら利用したい	117	39.0%
3	利用しないと思う	100	33.3%
4	わからない	65	21.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	16	5.3%

⑧ 施設への入所（施設入所支援）

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	3	1.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	118	39.3%
3	利用しないと思う	93	31.0%
4	わからない	68	22.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	18	6.0%

⑨ 役場、ひまわりの家や保健所などの相談窓口（相談支援）

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	33	11.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	162	54.0%
3	利用しないと思う	41	13.7%
4	わからない	49	16.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	15	5.0%

⑩ 日常生活用具の給付・貸与、補装具の給付

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	44	14.7%
2	将来必要な時がきたら利用したい	124	41.3%
3	利用しないと思う	62	20.7%
4	わからない	49	16.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	21	7.0%

⑪ 要約筆記・手話などのコミュニケーション支援

総数 （300）

	回答	件数	割合
1	現在利用している	7	2.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	85	28.3%
3	利用しないと思う	116	38.7%
4	わからない	58	19.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	34	11.3%

⑫ 買物などに連れて行ってくれる支援（移動支援事業）

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	12	4.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	149	49.7%
3	利用しないと思う	78	26.0%
4	わからない	38	12.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	23	7.7%

⑬ 自宅まで来てくれる訪問入浴サービス

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	3	1.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	122	40.7%
3	利用しないと思う	97	32.3%
4	わからない	51	17.0%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	27	9.0%

⑭ 昼間、活動の場を提供してくれるサービス（日中一時支援事業、地域活動支援センター事業）

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	25	8.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	121	40.3%
3	利用しないと思う	72	24.0%
4	わからない	56	18.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	26	8.7%

問 8 問 7 で 1 つでも「1」に○をつけた方にお聞きします。

サービスを利用することにより、あなたご自身の生活にどのような変化がありましたか。

(1 つに○)

【調査結果】

サービスを利用して、生活が改善されたと答えた人が多くなっています。

① 毎日の生活にハリがでてきた

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	26	26.3%
2	どちらかといえばそう思う	26	26.3%
3	どちらともいえない	16	16.2%
4	どちらかといえばそう思わない	4	4.0%
5	そう思わない	4	4.0%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	23	23.2%

② 日常生活が安心してできるようになった

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	27	27.3%
2	どちらかといえばそう思う	32	32.3%
3	どちらともいえない	15	15.2%
4	どちらかといえばそう思わない	1	1.0%
5	そう思わない	3	3.0%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	21	21.2%

③ 外出することが多くなった

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	26	26.3%
2	どちらかといえばそう思う	17	17.2%
3	どちらともいえない	17	17.2%
4	どちらかといえばそう思わない	4	4.0%
5	そう思わない	11	11.1%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	24	24.2%

④ 家族に頼むことが少なくなった（家族の負担が少なくなった）

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	21	21.2%
2	どちらかといえばそう思う	18	18.2%
3	どちらともいえない	24	24.2%
4	どちらかといえばそう思わない	5	5.1%
5	そう思わない	7	7.1%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	24	24.2%

⑤ サービスを利用することが楽しみになった

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	20	20.2%
2	どちらかといえばそう思う	22	22.2%
3	どちらともいえない	23	23.2%
4	どちらかといえばそう思わない	2	2.0%
5	そう思わない	9	9.1%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	23	23.2%

⑥ 体の調子が良くなり、前より元気になった

総数 (99)

	回答	件数	割合
1	そう思う	18	18.2%
2	どちらかといえばそう思う	19	19.2%
3	どちらともいえない	26	26.3%
4	どちらかといえばそう思わない	4	4.0%
5	そう思わない	8	8.1%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	24	24.2%

問 9 問 7 で 1 つでも「1」に○をつけた方のご家族の方にお聞きします。

サービスを利用したことによりご家族の状況がどのように変化しましたか。(複数回答)

【調査結果】

全体として、サービスを利用したことによる家族の変化は、「精神的に楽になった」と答えた人が多くなっていますが、障がいの種別によって、家族の変化は違います。

身体障がいのある人の家族にとって、「サービスを利用したことによる変化は見られない」と答えた人が多くなっています。

一方、知的障がいのある人の家族にとっては、「時間に余裕できた」と答えた人が多く、精神障がいのある人にとっては、「精神的に楽になった」と答えた人が多くなっています。

		総数 (99)	
	回答	件数	割合
1	介護に関わる時間が減った	7	7.1%
2	精神的に楽になった	29	29.3%
3	時間に余裕ができた	14	14.1%
4	体調がよくなった	4	4.0%
5	その他	3	3.0%
6	とくに変化はない	24	24.2%
7	無回答	38	38.4%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(53) 知的		(24) 精神		(22)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	介護に関わる時間が減った	2	3.8%	3	12.5%	1	4.5%		
2	精神的に楽になった	8	15.1%	8	33.3%	10	45.5%		
3	時間に余裕ができた	2	3.8%	9	37.5%	2	9.1%		
4	体調がよくなった	2	3.8%	1	4.2%	1	4.5%		
5	その他	1	1.9%	1	4.2%	1	4.5%		
6	とくに変化はない	15	28.3%	5	20.8%	4	18.2%		
7	無回答	27	50.9%	7	29.2%	6	27.3%		

問10 問7で1つでも「2」から「4」までのいずれかに○をつけた方にお聞きします。
 サービスを利用していない、または、今後も利用する予定がないのは、なぜですか。
 （1つに○）

【調査結果】

サービスを利用しない理由として、「自分の身の回りのことは自分でできる」と答えた人が多くなっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	自分の身の回りのことは、自分でできる	131	43.7%
2	身の回りのお世話をしてくれる人が、家庭内や近くにいる	28	9.3%
3	サービスを利用したいが、手続きなどが複雑でわかりにくい	10	3.3%
4	サービスを利用したいが、近くにサービス事業所がない	5	1.7%
5	サービスを利用したいが、経済的な理由により利用できない	10	3.3%
6	その他	10	3.3%
7	無回答	106	35.3%

【障がいの種別集計】

		総数 身体 (160)		知的 (36)		精神 (89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	自分の身の回りのことは、自分でできる	83	51.9%	12	33.3%	34	38.2%
2	身の回りのお世話をしてくれる人が、家庭内や近くにいる	12	7.5%	8	22.2%	8	9.0%
3	サービスを利用したいが、手続きなどが複雑でわかりにくい	4	2.5%	1	2.8%	4	4.5%
4	サービスを利用したいが、近くにサービス事業所がない	1	0.6%	1	2.8%	2	2.2%
5	サービスを利用したいが、経済的な理由により利用できない	4	2.5%	1	2.8%	3	3.4%
6	その他	7	4.4%	0	0.0%	2	2.2%
7	無回答	49	30.6%	13	36.1%	36	40.4%

相談ごとについて、おうかがいします

問11 あなたは、悩みごとや心配ごとを相談できる人がいますか。（複数回答）

【調査結果】

相談できる人として、「家族や親戚」、「友人や知人」、「医療機関の職員」の順となっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	家族や親戚	218	72.7%
2	医療機関の職員（主治医・看護師・ケースワーカーなど）	86	28.7%
3	保健福祉センターの職員や保健所の保健師	29	9.7%
4	社会福祉協議会の職員	3	1.0%
5	職場関係の人や学校の先生	18	6.0%
6	障がい者サービス事業所・相談支援事業所の職員	26	8.7%
7	友人や知人	98	32.7%
8	障がい者団体や患者の仲間	14	4.7%
9	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員（地域相談員）	3	1.0%
10	民生委員・児童委員	3	1.0%
11	その他	6	2.0%
12	誰もいない	22	7.3%
13	無回答	9	3.0%

問12 悩みごとや心配ごとなど相談したいことがらは、何ですか。（複数回答）

【調査結果】

相談したいことがらとして、「病気に関すること」、「経済的なこと」の順となっています。

また、「今はないが、何かあったときには誰かに相談したい」と答えた割合が25.3%となっています。

障がいの種別ごとにみると、回答にばらつきがあり、身体障がいのある人は、「病気に関すること」、「経済的なこと」が多く、知的障がいのある人は、「就労（仕事）に関すること」、「対人関係のこと」が多く、精神障がいのある人は、「病気に関すること」、「就労（仕事）に関すること」が多くなっています。

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	病気に関すること	124	41.3%
2	家族関係のこと	45	15.0%
3	対人関係のこと	50	16.7%
4	社会参加に関すること	30	10.0%
5	就労（仕事）のこと	69	23.0%
6	経済的なこと	75	25.0%
7	その他	10	3.3%
8	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	76	25.3%
9	人には相談したくない	8	2.7%
10	無回答	32	10.7%

【障がいの種別集計】

総数 身体 (160) 知的 (36) 精神 (89)

	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	病気に関すること	66	41.3%	5	13.9%	46	51.7%
2	家族関係のこと	13	8.1%	2	5.6%	25	28.1%
3	対人関係のこと	13	8.1%	7	19.4%	25	28.1%
4	社会参加に関すること	10	6.3%	4	11.1%	17	19.1%
5	就労（仕事）のこと	22	13.8%	10	27.8%	32	36.0%
6	経済的なこと	34	21.3%	6	16.7%	29	32.6%
7	その他	6	3.8%	0	0.0%	3	3.4%
8	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	51	31.9%	13	36.1%	11	12.4%
9	人には相談したくない	5	3.1%	2	5.6%	3	3.4%
10	無回答	17	10.6%	3	8.3%	8	9.0%

権利擁護について、おうかがいします

問13 あなたは、成年後見制度について、知っていますか。（1つに○）

※ 成年後見制度とは、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。

【調査結果】

成年後見制度の認知度は低く、「名前も内容も知らない」、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」と答えた割合が合わせて73%となっています。

		総数 （300）	
	回答	件数	割合
1	名前も内容も知らない	142	47.3%
2	名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	77	25.7%
3	名前も内容も知っている	58	19.3%
4	その他	0	0.0%
5	無回答	23	7.7%

問14 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

成年後見制度の活用は、「わからない」と答えた人が多くなっていますが、「すでに活用している」、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」と答えた割合が合わせて38%となっています。

		総数 （300）	
	回答	件数	割合
1	すでに活用している	2	0.7%
2	今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	112	37.3%
3	活用したいと思わない	46	15.3%
4	わからない	117	39.0%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	23	7.7%

仕事について、おうかがいします

問15 あなたは、仕事をしたいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

全体でみると、「仕事をしている」と答えた人が多く、障がいの種別でみると、身体障がいのある人での割合が36.9%、知的障がいのある人での割合が36.1%、精神障がいのある人での割合が24.7%となっています。

一方、「すぐにでも仕事をしたい」、「今すぐにはむずかしいが、将来的には仕事をしたい」、「自分にあった仕事があるか不安に感じている」と仕事することに意欲があると答えた人は、障がいの種別でみると、身体障がいのある人での割合が33.1%、知的障がいのある人での割合が47.2%、精神障がいのある人での割合が51.7%となっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	すぐにでも仕事をしたい	29	9.7%
2	今すぐにはむずかしいが、将来的には仕事をしたい	29	9.7%
3	自分にあった仕事があるか不安に感じている	62	20.7%
4	仕事をしたいとは思わない	44	14.7%
5	仕事をしている	100	33.3%
6	その他	6	2.0%
7	無回答	30	10.0%

【障がいの種別集計】

		総数 身体 (160)		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	すぐにでも仕事をしたい	16	10.0%	7	19.4%	7	7.9%		
2	今すぐにはむずかしいが、将来的には仕事をしたい	8	5.0%	4	11.1%	17	19.1%		
3	自分にあった仕事があるか不安に感じている	29	18.1%	6	16.7%	22	24.7%		
4	仕事をしたいとは思わない	24	15.0%	3	8.3%	14	15.7%		
5	仕事をしている	59	36.9%	13	36.1%	22	24.7%		
6	その他	5	3.1%	0	0.0%	1	1.1%		
7	無回答	19	11.9%	3	8.3%	6	6.7%		

問16 問15で「1」から「3」のいずれかに○をつけた方にお聞きます。

あなたは、どのような仕事がしたいですか。（1つに○）

【調査結果】

仕事の種別では、全体でみると「工場で製品を作ったりする製造業の仕事」と答えた人が多くなっています。

また、障がいの種別でみると、身体障がいのある人では、「工場で製品を作ったりする製造業の仕事」、「机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事」が多く、知的障がいのある人では、「机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事」が多く、精神障がいのある人では、「工場で製品を作ったりする製造業の仕事」が多くなっています。

		総数 (120)	
	回答	件数	割合
1	畑仕事や牛や馬のお世話などの農業の仕事	11	9.2%
2	工場で製品を作ったりする製造業の仕事	27	22.5%
3	人と接して商品を売ったりする販売の仕事	19	15.8%
4	机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事	25	20.8%
5	料理を作ったりする飲食業の仕事	7	5.8%
6	その他	21	17.5%
7	無回答	10	8.3%

【障がいの種別集計】

		総数 身体 (53)		知的 (17)		精神 (46)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	畑仕事や牛や馬のお世話などの農業の仕事	4	7.5%	2	11.8%	3	6.5%
2	工場で製品を作ったりする製造業の仕事	12	22.6%	5	29.4%	10	21.7%
3	人と接して商品を売ったりする販売の仕事	8	15.1%	2	11.8%	9	19.6%
4	机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事	12	22.6%	6	35.3%	7	15.2%
5	料理を作ったりする飲食業の仕事	2	3.8%	0	0.0%	3	6.5%
6	その他	11	20.8%	2	11.8%	9	19.6%
7	無回答	4	7.5%	0	0.0%	5	10.9%

これからの生活について、おうかがいします

問17 あなたは、これからの生活をどのように過ごしたいとお考えですか。（1つに○）

【調査結果】

これからの生活として、全体でみると「自宅で家族と暮らしたい」と答えた人が多く、どの障がいの種別でも同じ傾向になっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	ひとりで暮らしたい	33	11.0%
2	自宅で家族と暮らしたい	185	61.7%
3	気のあう友人や知人と暮らしたい	13	4.3%
4	グループホームやケアホームなどで暮らしたい	13	4.3%
5	病院や福祉施設で暮らしたい	7	2.3%
6	その他	3	1.0%
7	分からない	32	10.7%
8	無回答	14	4.7%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	ひとりで暮らしたい	15	9.4%	9	25.0%	7	7.9%		
2	自宅で家族と暮らしたい	110	68.8%	10	27.8%	52	58.4%		
3	気のあう友人や知人と暮らしたい	5	3.1%	7	19.4%	3	3.4%		
4	グループホームやケアホームなどで暮らしたい	5	3.1%	5	13.9%	4	4.5%		
5	病院や福祉施設で暮らしたい	5	3.1%	0	0.0%	2	2.2%		
6	その他	0	0.0%	0	0.0%	3	3.4%		
7	分からない	16	10.0%	3	8.3%	12	13.5%		
8	無回答	4	2.5%	2	5.6%	6	6.7%		

情報収集について、おうかがいします

問18 町が発行している「みんなのふくし～障がい者の福祉制度について～」をご覧になったことがありますか。（1つに○）

【調査結果】

全体でみると、「見たことがない」と答えた人が多くなっています。

障がいの種別でみると、身体障がいのある人では、「読んだこともあり、内容もわかりやすかった」と答えた人が多く、知的障がいのある人や精神障がいのある人では、「見たことがない」と答えた人が多くなっています。

		総数 (300)	
回答	件数	割合	
1 読んだこともあり、内容もわかりやすかった	94	31.3%	
2 読んだことはあるが、内容がわかりにくいと感じた	33	11.0%	
1.字が小さくて見づらい	(1)	(3.0%)	
2.内容がむずかしすぎる	(15)	(45.5%)	
3.専門的な言葉づかいが多すぎる	(8)	(24.2%)	
4.その他	(9)	(27.3%)	
3 内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい	43	14.3%	
4 見たことがない	106	35.3%	
5 その他	0	0.0%	
6 無回答	24	8.0%	

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1	読んだこともあり、内容もわかりやすかった	74	46.3%	6	16.7%	9	10.1%		
2	読んだことはあるが、内容がわかりにくいと感じた	19	11.9%	8	22.2%	6	6.7%		
	1.字が小さくて見づらい	(1)	(5.3%)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)		
	2.内容がむずかしすぎる	(6)	(31.6%)	(5)	(62.5%)	(4)	(66.7%)		
	3.専門的な言葉づかいが多すぎる	(6)	(31.6%)	(1)	(12.5%)	(1)	(16.7%)		
	4.その他	(6)	(31.6%)	(2)	(25.0%)	(1)	(16.7%)		
3	内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい	21	13.1%	5	13.9%	14	15.7%		
4	見たことがない	38	23.8%	15	41.7%	48	53.9%		
5	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
6	無回答	8	5.0%	2	5.6%	12	13.5%		

問19 あなたは、障がい福祉制度などの情報をどのように集めていますか。（複数回答）

【調査結果】

情報収集方法として、全体でみると、「テレビ、新聞、情報誌」、「医療機関職員」、「家族や親戚」と答えた人が多くなっていますが、特に知的障がいのある人では、「障がい者施設の職員」と答えた人が多くなっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	インターネット	38	12.7%
2	テレビ、新聞、情報誌	121	40.3%
3	家族や親戚	72	24.0%
4	医療機関職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	74	24.7%
5	保健福祉センターの職員や保健所の保健師	39	13.0%
6	社会福祉協議会の職員	11	3.7%
7	職場関係の人や学校の先生	2	0.7%
8	障がい者施設の職員	15	5.0%
9	友人や知人	32	10.7%
10	障がい者団体や患者の仲間	21	7.0%
11	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	7	2.3%
12	民生委員・児童委員	3	1.0%
13	その他	10	3.3%
14	情報を集める手段がない	30	10.0%
15	無回答	29	9.7%

【障がいの種別集計】

		総数 身体 (160)		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	インターネット	20	12.5%	3	8.3%	13	14.6%		
2	テレビ、新聞、情報誌	66	41.3%	9	25.0%	35	39.3%		
3	家族や親戚	38	23.8%	9	25.0%	23	25.8%		
4	医療機関職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	31	19.4%	3	8.3%	34	38.2%		
5	保健福祉センターの職員や保健所の保健師	20	12.5%	6	16.7%	11	12.4%		
6	社会福祉協議会の職員	3	1.9%	1	2.8%	6	6.7%		
7	職場関係の人や学校の先生	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%		
8	障がい者施設の職員	5	3.1%	8	22.2%	2	2.2%		
9	友人や知人	18	11.3%	3	8.3%	9	10.1%		
10	障がい者団体や患者の仲間	14	8.8%	2	5.6%	3	3.4%		
11	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	4	2.5%	3	8.3%	1	1.1%		
12	民生委員・児童委員	2	1.3%	1	2.8%	1	1.1%		
13	その他	7	4.4%	0	0.0%	1	1.1%		
14	情報を集める手段がない	17	10.6%	5	13.9%	7	7.9%		
15	無回答	15	9.4%	3	8.3%	9	10.1%		

外出や生活環境について、おうかがいします

問20 外出の際に困ったり、不便に感じたりすることはありますか。（複数回答）

【調査結果】

全体でみると、「とくに困ったり不便に感じたりすることはない」と答えた人の割合が43.7%となっています。

障がいの種別でみると、身体障がいのある人では、「道路・建物の段差や施設の設備に関すること」、知的障がいのある人では、「コミュニケーションや移動手段に関すること」、精神障がいのある人では、「コミュニケーションや周りの視線に関すること」が不便を感じると答えている人が多くなっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	付き添ってくれる人がいない	6	2.0%
2	障がい者用トイレが少ない	26	8.7%
3	周りの視線が気になる	30	10.0%
4	コミュニケーションがとりにくい	30	10.0%
5	必要なときに周りの人の手助け・配慮が足りない	20	6.7%
6	道路・建物の段差や汽車・バスなどの乗り降りが大変である	44	14.7%
7	気軽に利用できる移動手段が少ない(福祉タクシーなど)	33	11.0%
8	障がいに配慮した設備(駐車場・手すりなど)が不十分である	33	11.0%
9	通路上に自転車や看板などの障がい物がある通りにくい	18	6.0%
10	とくに困ったり不便に感じたりすることはない	131	43.7%
11	ほとんど外出しないのでわからない	20	6.7%
12	その他	0	0.0%
13	無回答	32	10.7%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	付き添ってくれる人がいない	2	1.3%	0	0.0%	4	4.5%		
2	障がい者用トイレが少ない	22	13.8%	0	0.0%	2	2.2%		
3	周りの視線が気になる	12	7.5%	2	5.6%	15	16.9%		
4	コミュニケーションがとりにくい	10	6.3%	6	16.7%	13	14.6%		
5	必要なときに周りの人の手助け・配慮が足りない	10	6.3%	4	11.1%	4	4.5%		
6	道路・建物の段差や汽車・バスなどの乗り降りが大変である	36	22.5%	2	5.6%	4	4.5%		
7	気軽に利用できる移動手段が少ない(福祉タクシーなど)	13	8.1%	6	16.7%	12	13.5%		
8	障がいに配慮した設備(駐車場・手すりなど)が不十分である	29	18.1%	3	8.3%	1	1.1%		
9	通路上に自転車や看板などの障がい物がある通りにくい	11	6.9%	3	8.3%	4	4.5%		
10	とくに困ったり不便に感じたりすることはない	65	40.6%	17	47.2%	42	47.2%		
11	ほとんど外出しないのでわからない	8	5.0%	1	2.8%	10	11.2%		
12	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
13	無回答	15	9.4%	3	8.3%	13	14.6%		

地域防災について、おうかがいします

問21 万一、災害が起こったときの不安は何ですか。（複数回答）

【調査結果】

災害が起こったときの不安として、「避難所での生活の不安」、「避難先へ移動できるかの不安」、「災害の状況や情報が伝わってこない不安」と答えた人が多くなっています。

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	災害の状況や情報が伝わってこない不安	72	24.0%
2	避難先へ移動できるかの不安	88	29.3%
3	避難所での生活の不安	151	50.3%
4	その他	6	2.0%
5	特に不安はない	67	22.3%
6	わからない	22	7.3%
7	無回答	17	5.7%

問22 災害時に避難所などで具体的に困ると思われることは何ですか。（複数回答）

【調査結果】

避難先での困りごととして、「薬や医療が確保されない」、「プライバシーの保護が守られない」、「コミュニケーションがとりにくい」と答えた人が多くなっています。

総数 (300)

	回答	件数	割合
1	コミュニケーションがとりにくい	76	25.3%
2	障がいにあったトイレの設備がない	74	24.7%
3	プライバシーの保護が守られにくい	133	44.3%
4	介助、介護してくれる人がいない	29	9.7%
5	薬や医療が確保されない	138	46.0%
6	その他	13	4.3%
7	特にない	39	13.0%
8	無回答	20	6.7%

地域における障がいへの理解について、おうかがいします

問23 あなたは、自分が「障がいをもっている」ことで周りの人から差別されるなど、嫌な思いをしたことがありますか。（1つに○）

【調査結果】

周りの人から差別として、「嫌な思いをしたことがない」と答えた人が多くなっていますが、「嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない」、「嫌な思いをしたことがあるが、最近をよく理解してくれている」と答えた人が全体の44.0%となっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない	63	21.0%
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近をよく理解してくれている	69	23.0%
3	嫌な思いをしたことがない	123	41.0%
4	その他	13	4.3%
5	無回答	32	10.7%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(160) 知的		(36) 精神		(89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない	30	18.8%	6	16.7%	25	28.1%		
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近よく理解してくれている	39	24.4%	9	25.0%	18	20.2%		
3	嫌な思いをしたことがない	70	43.8%	17	47.2%	27	30.3%		
4	その他	8	5.0%	0	0.0%	5	5.6%		
5	無回答	13	8.1%	4	11.1%	14	15.7%		

問24 あなたは、現在、幕別町内で過ごして、暮らしやすいですか。（１つに○）

【調査結果】

暮らしやすさとして、「暮らしやすい」、「まあまあ暮らしやすい」と答えた人の割合が全体の73.0%となっています。

		総数 (300)	
	回答	件数	割合
1	暮らしやすい	113	37.7%
2	まあまあ暮らしやすい	106	35.3%
3	すこし暮らしづらい	25	8.3%
4	暮らしづらい	11	3.7%
5	どちらともいえない	29	9.7%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	16	5.3%

【障がいの種別集計】

		総数 身体 (160)		知的 (36)		精神 (89)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	暮らしやすい	60	37.5%	15	41.7%	35	39.3%
2	まあまあ暮らしやすい	63	39.4%	10	27.8%	25	28.1%
3	すこし暮らしづらい	12	7.5%	3	8.3%	9	10.1%
4	暮らしづらい	3	1.9%	2	5.6%	4	4.5%
5	どちらともいえない	14	8.8%	5	13.9%	9	10.1%
6	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	無回答	8	5.0%	1	2.8%	7	7.9%

問25 あなたが暮らしやすくなるために、とくに望むことはどのようなことですか。(複数回答)

【調査結果】

暮らしやすくするために望むこととして、「経済的な援助」、「情報提供の充実」、「障がいに対する理解」と答えた人が多くなっています。

また、障がいの種別をみても同じ傾向にありますが、特徴として、知的障がいのある人では、「働く場所の確保」、精神障がいのある人では「働く場所の確保」や「話し合える仲間」と答えた人が多くなっています。

総数 (300)			
	回答	件数	割合
1	障がいのある方に対する周りの人の理解を深めてほしい	85	28.3%
2	自宅で介護を受けられるサービスを充実させてほしい	27	9.0%
3	働くところが少ないので、働くところを増やしてほしい	79	26.3%
4	昼間に活動できるような場所を増やしてほしい	33	11.0%
5	外出しやすい環境や移動手段への支援対策を充実してほしい	64	21.3%
6	具合が悪くなったら、すぐに対応してくれる医療機関がほしい	67	22.3%
7	障がいのある友達といっしょに暮らす施設などを増やしてほしい	28	9.3%
8	いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい	61	20.3%
9	何でも話し合える仲間がほしい	53	17.7%
10	生活するうえでの経済的な援助を増やしてほしい	101	33.7%
11	各種サービスや医療機関などの情報提供を充実してほしい	88	29.3%
12	防災・災害対策や防犯対策を充実してほしい	59	19.7%
13	その他	9	3.0%
14	とくにない	39	13.0%
15	無回答	27	9.0%

【障がいの種別集計】

総数 身体 (160) 知的 (36) 精神 (89)							
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	障がいのある方に対する周りの人の理解を深めてほしい	40	25.0%	12	33.3%	34	38.2%
2	自宅で介護を受けられるサービスを充実させてほしい	20	12.5%	2	5.6%	4	4.5%
3	働くところが少ないので、働くところを増やしてほしい	30	18.8%	12	33.3%	34	38.2%
4	昼間に活動できるような場所を増やしてほしい	10	6.3%	4	11.1%	16	18.0%
5	外出しやすい環境や移動手段への支援対策を充実してほしい	28	17.5%	7	19.4%	25	28.1%
6	具合が悪くなったら、すぐに対応してくれる医療機関がほしい	36	22.5%	4	11.1%	24	27.0%
7	障がいのある友達といっしょに暮らす施設などを増やしてほしい	9	5.6%	10	27.8%	12	13.5%
8	いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい	30	18.8%	5	13.9%	24	27.0%
9	何でも話し合える仲間がほしい	17	10.6%	10	27.8%	26	29.2%
10	生活するうえでの経済的な援助を増やしてほしい	58	36.3%	12	33.3%	25	28.1%
11	各種サービスや医療機関などの情報提供を充実してほしい	53	33.1%	9	25.0%	23	25.8%
12	防災・災害対策や防犯対策を充実してほしい	30	18.8%	9	25.0%	15	16.9%
13	その他	8	5.0%	0	0.0%	1	1.1%
14	とくにない	23	14.4%	3	8.3%	12	13.5%
15	無回答	13	8.1%	4	11.1%	8	9.0%

問26 あなたやご家族の方が思っていることを自由に記載してください。

【調査結果】

自由意見は85人（有効回答数の28.3%）が回答し、意見の内容件数として128件となっています。主な意見の内容は以下のとおりです。

【福祉制度について：18件】

- ・ 補装具の給付について、給付の金額が少なく自己負担が多いので大変です。全額給付してほしい。
- ・ 脳外科手術により、てんかんが発症して以来、現在に至るまで予防薬を服用しているが、職場に知られることなく自立支援医療を受けたい。
- ・ 50代の寝たきりでも身体のケア（歯、マッサージ、散歩）をもっとしてほしい。
- ・ 近所が庭をきれいにしたいが、体がついていけない。高齢者就労センターに頼みたいが、経済的に無理。
- ・ 幕別町は福祉施設が少ないように思います。また、知らない施設が多くあるのか知りませんが、町内の施設を町民に知ってもらうように働きかけてほしい。
- ・ 子供に対してのサービスが不足している。
- ・ 芽室町は交通費の助成が1kmにつき12円であるが、幕別は1km10円である。もっと増やしてほしい。
- ・ 年齢や障がい等級に関わらず、その人が必要とする補助具等が、低費で借りられる制度にしてほしい。
- ・ いろいろな手続きのときに、「手帳」の提示を求められるケースが度々なので、できるならば、ぜひ「手帳」をいただきたい。
- ・ 手帳を提出すれば、代筆をお願いできるようなものは出来ないか。
- ・ もし、車椅子の生活になって外に出かける時など、自家用車に乗る場合、昇降介助してもらうことがなかなかできない。結局福祉タクシーを頼むことになるが、なにぶん運賃がかかる。町で交通費の助成をしていただければ非常に助かる。
- ・ 医療制度改正で医療費の負担が大きくなったとリハビリに行くたびに耳にする。また、急性期のリハビリは割と充実しているが、慢性期のリハビリが現在の医療保険法では不十分と思われる。（180日問題：リハビリの制限）
- ・ 日常生活で各種サービスの情報が伝わってこないもので、どのようなサービスがあるのか分からない。サービスを利用したくてもサービス自体わからないので利用できず、困る。
- ・ スピーチプロセッサ（人工内耳）修理代もかなりかかる。また、空気垂鉛電池を使用しているが、新しいスピーチプロセッサになると、充電電池になり耐用年数3年、充電器も必要になる。ぜひ、障害者日常生活用具の品目に追加してほしい。
- ・ 医療、福祉サービスにおける補助金を増やしてほしい。
- ・ 現在、年をとって体が動きにくく、少し障がいの級を上げてほしい。

【就労について：13件】

- ・ 障がい者が働ける場所が本当に少なく、働きたくても働けない。年金だけでは困る時もあるし、障がいを持ってても安心して働けると思える所を増やしてほしい。
- ・ 精神障がい者が働ける場を増やすこと、みんなに病気に対する理解度を高めてもらいたいというのが一番の願いである。
- ・ 精神障がい者のための求人情報を手軽に知りたい。
- ・ できれば、障がい者を雇っても良いという会社を集めて、就労支援専門の部署があればと思う。親身になって考えてくれる、雇ってくれる会社があればいい。障がい者に障がい程度に合った就労支援をよろしくお願いします。
- ・ 図書館司書の資格を2年前に取得したので、将来的にボランティアからでも働かせていただきたい。（内務業務でかまわないので短時間・週1日からでも。）
- ・ 僕の家は農業で、両親が高齢のため、将来は一人で仕事をしなければならないので、少し不安である。

【障がいへの理解について：11件】

- ・ 「障害」でも「障がい」でも中身は同じ。文字づらを変えても同じ。ことばでもっとあたたかみのある文字を探して下さるよう世の中を動かしてください。
- ・ 親からの「虐待」を受ける子供をもっと周りの大人・社会、地域で守ってほしいと思う。学校や教育、子育てではなく、助けを求めている子供がたくさんいると思うので、助けの声を届けられる場所や、逃げられる場所を作ってあげてほしい。
- ・ 最近は、人が障がいを持っている人に対してやさしくなった気がします。まだ障がいを持っている人をちがう目で見える人がいる感じがしている。将来的には、もっと障がいをもっている人に対して同じ人間として接する未来があればよいと思う。そして何より周りの人たちが障がいをもっている人への思いやりの心を持っていけたら、いろんな人が幸せな気持ちになれると思う。
- ・ 内部障がいのある者であるが、車椅子や介護を必要とする人には理解があるが、内部障がい者それはまだ少ないようである。ハートマーク等のPRを役場でもどんどんしてほしい。最近、若い人の方が、あらゆる障がいに対して理解が深く感じる。近年の教育によるものが大きいと思うが、何かこのへんに将来のヒントはないのだろうか。
- ・ 色々な障がいをもつ人が増えています。まだまだ一般の方々には理解が不足していると思います。
- ・ 「障がい者に対する不当解雇」は、現状より厳しいペナルティを会社側に与えても良いと考える。

【経済的支援について：10件】

- ・ 働く場所が限られているので、収入が少なく税金等、公共料金少し考えてほしい。
- ・ 両親が他界した場合、障がい手当を支給されていない者に対する扱いがない。
- ・ 自分も働けない。主人もうつ病で仕事も出来ない。生活に不安を感じている。

【その他：76件】

- ・ まだ自分で何とか出来るうちはいいけど、そのうち出来なくなるときに若い人にサポートされるというか、若い仲間も次の世代に何かを残せるような、人のかかわりを作ってほしい。
- ・ このアンケートの結果を知らせてほしい。皆がどう思っているのかを知りたい。
- ・ 障がい者にかかる税金の事がもう少しくわしく知りたい。
- ・ 親の亡き後、どう生きていけるのかが一番思う事であり、心配である。親としてできること、そして、しなければならない事を考えている。仲間がいて理解ある大人が一人でも多く増える事を願っている。生きていく場、日中過ごせる場を当事者が選択して、生きていけることを願う。また、当事者も自分の意見を言える様に是非なってほしい。
- ・ 体力をつけるために、散歩しようと思うが、歩道には休憩できるベンチ等がほとんどなく、いつも困っている。
- ・ 道路がでこぼこ、街灯が少なく夜歩いても暗いところがある。
- ・ まわりの環境には満足しているが、食品や日用品を買い求めるのに不便さがある。
- ・ 精神障がい者用の福祉施設（グループホームなど）を充実させてほしい。
- ・ 重度身体障がい者が安心して生活できる入所施設を増設してほしい。
- ・ 多様な障がいに適した機能維持、回復のためのリハビリサービスがほしい。
- ・ 就労している障がい者も多数いるので、相談受付は平日のみの対応では不満である。月に1回程度でも休日相談受付ができないか。
- ・ 幕別町自立支援協議会というのがあるということが、最近知りました。知ってもらうために広報でお知らせしてみてもどうか。
- ・ スポーツができる場所と、教えてくれる人がいたらいいと思う。幕別町からも障がい者のスポーツ大会に出場できるようになれたらいいと思う。
- ・ 障がいの件もどこに相談に行けばいいのかわかりづらいことと、対応する方ももう少し事務的ではなくて、相談者側の立場で対応していただきたい。
- ・ 公共施設の障がい者用駐車スペースが少ない。また、音声で誘導する装置は不足しており、その他にも歩道に街路樹や構築物等が多く、また自転車走行が多すぎる。視力が弱い者やお年寄りには大変な恐怖である。
- ・ 少子化、他人との関わりが少なくなっているなか、地域での交流が大切になってくると思う。障がいを持っていても、安心して外に出かけられるように、設備や人々の気持ちに思いやりの心があればうれしい。
- ・ 軽自動車の減免の手続きを毎年役場に行って申請する事をなくしてほしい。

(2) 障がい児用

アンケートの記入者について

問1 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	男性	29	69.0%
2	女性	13	31.0%
3	無回答	0	0.0%

問2 平成23年4月1日現在のあなたの年齢は何歳ですか。(1つに○)

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	0-2歳	1	2.4%
2	3-5歳	4	9.5%
3	6-8歳	10	23.8%
4	9-11歳	16	38.1%
5	12-14歳	8	19.0%
6	15-18歳	3	7.1%
7	無回答	0	0.0%

問3 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	幕別市街地区	6	14.3%
2	札内市街地区	34	81.0%
3	幕別札内農村地区	1	2.4%
4	忠類市街地区	1	2.4%
5	忠類農村地区	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	0	0.0%

問 4 お持ちの障害者手帳は次のうちどれですか。(1つに○)

① 身体障害者手帳

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	身体障害者手帳 ・持っていない	25	59.5%
2-1	身体障害者手帳 ・1級	3	7.1%
2-2	身体障害者手帳 ・2級	2	4.8%
2-3	身体障害者手帳 ・3級	1	2.4%
2-4	身体障害者手帳 ・4級	2	4.8%
2-5	身体障害者手帳 ・5級	0	0.0%
2-6	身体障害者手帳 ・6級	1	2.4%
3	無回答	8	19.0%

② 療育手帳

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	療育手帳 ・持っていない	18	42.9%
2-1	療育手帳 ・A	5	11.9%
2-2	療育手帳 ・B	16	38.1%
3	無回答	3	7.1%

③ 精神障害者保健福祉手帳

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	精神障害者保健福祉手帳 ・持っていない	36	85.7%
2-1	精神障害者保健福祉手帳 ・1級	1	2.4%
2-2	精神障害者保健福祉手帳 ・2級	0	0.0%
2-3	精神障害者保健福祉手帳 ・3級	1	2.4%
3	無回答	4	9.5%

問 5 身体障害者手帳に表示されている区分は、どのような障がいと書かれていますか。

(複数回答)

		総数 (17)	
	回答	件数	割合
1	視覚障害	0	0.0%
2	聴覚障害	3	7.1%
3	平衡機能障害	0	0.0%
4	音声・言語・そしゃく機能障害	0	0.0%
5	肢体不自由(上肢、下肢、体幹、運動の機能障害)	3	7.1%
6	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸などの機能障害)	4	9.5%
7	その他	1	2.4%
8	無回答	0	0.0%

あなたのサービス利用状況と利用意向について、おうかがいします

問6 あなたは、以下のサービスを利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

児童デイサービスや日中一時支援事業は、「現在利用している」、「将来必要な時がきたら利用したい」と答えた人が多くなっています。

また、短期入所、相談支援や移動支援事業は、「将来必要な時がきたら利用したい」と答えた人が多いですが、居宅介護、コミュニケーション事業や訪問入浴サービス事業は、「利用しないと思う」と答えた人が多くなっています。

① ヘルパーによる自宅での介護や支援（居宅介護）

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	0	0.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	12	28.6%
3	利用しないと思う	20	47.6%
4	わからない	8	19.0%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	2	4.8%

② ヘルパーによる外出や行動の支援（行動援護）

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	2	4.8%
2	将来必要な時がきたら利用したい	16	38.1%
3	利用しないと思う	17	40.5%
4	わからない	5	11.9%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	2	4.8%

③ 通いで日常生活の基本動作や集団生活への適応訓練などを受ける児童デイサービス

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	現在利用している	17	40.5%
2	将来必要な時がきたら利用したい	10	23.8%
3	利用しないと思う	9	21.4%
4	わからない	5	11.9%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	1	2.4%

④ 施設に短期間入所するサービス（短期入所）

総数 (42)			
	回答	件数	割合
1	現在利用している	0	0.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	18	42.9%
3	利用しないと思う	14	33.3%
4	わからない	7	16.7%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	3	7.1%

⑤ 役場、ひまわりの家や保健所などの相談窓口（相談支援）

総数 (42)			
	回答	件数	割合
1	現在利用している	9	21.4%
2	将来必要な時がきたら利用したい	26	61.9%
3	利用しないと思う	5	11.9%
4	わからない	2	4.8%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%

⑥ 日常生活用具の給付・貸与、補装具の給付

総数 (42)			
	回答	件数	割合
1	現在利用している	6	14.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	11	26.2%
3	利用しないと思う	18	42.9%
4	わからない	6	14.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	1	2.4%

⑦ 要約筆記・手話などのコミュニケーション支援

総数 (42)			
	回答	件数	割合
1	現在利用している	0	0.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	8	19.0%
3	利用しないと思う	29	69.0%
4	わからない	5	11.9%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%

⑧ 屋外での移動が困難であるとき、外出するための支援（移動支援事業）

総数 (42)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	7	16.7%
2	将来必要な時がきたら利用したい	18	42.9%
3	利用しないと思う	11	26.2%
4	わからない	5	11.9%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	1	2.4%

⑨ 自宅まで来てくれる訪問入浴サービス

総数 (42)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	0	0.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	11	26.2%
3	利用しないと思う	24	57.1%
4	わからない	6	14.3%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	1	2.4%

⑩ 昼間、活動の場を提供してくれるサービス（日中一時支援事業、地域活動支援センター事業）

総数 (42)

	回答	件数	割合
1	現在利用している	19	45.2%
2	将来必要な時がきたら利用したい	16	38.1%
3	利用しないと思う	6	14.3%
4	わからない	1	2.4%
5	その他	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%

問7 問6で1つでも「1」に○をつけた方にお聞きします。

サービスを利用したことによりご家族の状況がどのように変化しましたか。(複数回答)

【調査結果】

サービスを利用したことによる家族の変化は、「精神的に楽になった」、「時間に余裕ができた」と答えた人が多くなっています。

		総数 (24)	
	回答	件数	割合
1	精神的に楽になった	12	50.0%
2	時間に余裕ができた	12	50.0%
3	体調がよくなった	2	8.3%
4	その他	2	8.3%
5	とくに変化はない	3	12.5%
6	無回答	2	8.3%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(5) 知的		(13) 精神		(6)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	精神的に楽になった	1	20.0%	6	46.2%	4	66.7%		
2	時間に余裕ができた	4	80.0%	8	61.5%	1	16.7%		
3	体調がよくなった	0	0.0%	2	15.4%	0	0.0%		
4	その他	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%		
5	とくに変化はない	0	0.0%	2	15.4%	1	16.7%		
6	無回答	1	20.0%	2	15.4%	0	0.0%		

問 8 問 6 で 1 つでも「2」から「4」までのいずれかに○をつけた方にお聞きします。
 サービスを利用していない、または、今後も利用する予定がないのは、なぜですか。
 （1 つに○）

【調査結果】

サービスを利用しない理由として、「障がいはあるけれど、サービスを受ける必要がない」と答えた人が多くなっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	障がいはあるけれど、サービスを受ける必要がない	16	38.1%
2	お世話をしてくれる人が、家庭内や近くにいる	7	16.7%
3	サービスを利用したいが、手続きなどが複雑でわかりにくい	3	7.1%
4	サービスを利用したいが、近くにサービス事業所がない	0	0.0%
5	サービスを利用したいが、経済的な理由により利用できない	0	0.0%
6	その他	2	4.8%
7	無回答	14	33.3%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	障がいはあるけれど、サービスを受ける必要がない	2	20.0%	6	28.6%	7	63.6%		
2	お世話をしてくれる人が、家庭内や近くにいる	1	10.0%	4	19.0%	2	18.2%		
3	サービスを利用したいが、手続きなどが複雑でわかりにくい	0	0.0%	3	14.3%	0	0.0%		
4	サービスを利用したいが、近くにサービス事業所がない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
5	サービスを利用したいが、経済的な理由により利用できない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
6	その他	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
7	無回答	7	70.0%	7	33.3%	2	18.2%		

相談ごとについて、おうかがいします

問9 あなたは、悩みごとや心配ごとを相談できる人がいますか。（複数回答）

【調査結果】

相談できる人として、「家族や親戚」、「学校・保育所・幼稚園の先生」、「医療機関の職員」の順となっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	家族や親戚	33	78.6%
2	医療機関の職員（主治医・看護師・ケースワーカーなど）	17	40.5%
3	保健福祉センター・教育委員会の職員や保健所の保健師	8	19.0%
4	社会福祉協議会の職員	0	0.0%
5	幼児ことばの教室や発達支援センターの職員	9	21.4%
6	学校・保育所・幼稚園の先生	27	64.3%
7	障がい福祉サービス事業所・相談支援事業所の職員	6	14.3%
8	友人や知人	12	28.6%
9	障がい者団体の仲間	3	7.1%
10	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員（地域相談員）	0	0.0%
11	民生委員・児童委員	0	0.0%
12	その他	4	9.5%
13	誰もいない	1	2.4%
14	無回答	0	0.0%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	家族や親戚	8	80.0%	15	71.4%	8	72.7%		
2	医療機関の職員（主治医・看護師・ケースワーカーなど）	5	50.0%	8	38.1%	4	36.4%		
3	保健福祉センター・教育委員会の職員や保健所の保健師	3	30.0%	3	14.3%	2	18.2%		
4	社会福祉協議会の職員	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
5	幼児ことばの教室や発達支援センターの職員	1	10.0%	4	19.0%	4	36.4%		
6	学校・保育所・幼稚園の先生	8	80.0%	17	81.0%	5	45.5%		
7	障がい福祉サービス事業所・相談支援事業所の職員	4	40.0%	3	14.3%	0	0.0%		
8	友人や知人	1	10.0%	6	28.6%	4	36.4%		
9	障がい者団体の仲間	0	0.0%	2	9.5%	2	18.2%		
10	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員（地域相談員）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
11	民生委員・児童委員	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
12	その他	1	10.0%	2	9.5%	1	9.1%		
13	誰もいない	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
14	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

問10 悩みごとや心配ごとなど相談したいことがらは、何ですか。（複数回答）

【調査結果】

相談したいことがらとして、「教育（進路）に関すること」、「発達に関すること」、「就労（仕事）に関すること」の順となっています。

障がいの種別をみても同じ傾向にありますが、回答にばらつきがあり、特徴として、身体障がいのある人は、「病気に関すること」、「経済的なこと」が多く、精神障がいのある人は、「対人関係のこと」が多くなっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	保育に関すること	4	9.5%
2	発達に関すること	23	54.8%
3	教育(進路)に関すること	27	64.3%
4	病気に関すること	7	16.7%
5	家族関係に関すること	4	9.5%
6	対人関係に関すること	14	33.3%
7	就労(仕事)に関すること	15	35.7%
8	経済的なこと	11	26.2%
9	その他	2	4.8%
10	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	7	16.7%
11	人には相談したくない	0	0.0%
12	無回答	0	0.0%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	保育に関すること	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%		
2	発達に関すること	6	60.0%	12	57.1%	4	36.4%		
3	教育(進路)に関すること	7	70.0%	15	71.4%	4	36.4%		
4	病気に関すること	4	40.0%	2	9.5%	1	9.1%		
5	家族関係に関すること	0	0.0%	2	9.5%	1	9.1%		
6	対人関係に関すること	1	10.0%	5	23.8%	5	45.5%		
7	就労(仕事)に関すること	2	20.0%	11	52.4%	2	18.2%		
8	経済的なこと	4	40.0%	6	28.6%	0	0.0%		
9	その他	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%		
10	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	3	30.0%	3	14.3%	4	36.4%		
11	人には相談したくない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
12	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

教育・進路について、おうかがいします

問11 あなたが通園・通学しているところはどちらですか。（複数回答）

【調査結果】

通園・通学先として、「特別支援学級（小学校・中学校）」、「普通学級（小学校・中学校）」、「児童デイサービス」の順となっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	保育所・幼稚園	5	11.9%
2	幼児ことばの教室	5	11.9%
3	児童デイサービス	10	23.8%
4	普通学級（小学校・中学校）	11	26.2%
5	特別支援学級（小学校・中学校）	21	50.0%
6	養護学校	4	9.5%
7	盲学校・ろう学校	2	4.8%
8	高等学校（定時制も含む）	1	2.4%
9	職業訓練校、専門学校	0	0.0%
10	発達支援センター	1	2.4%
11	その他	1	2.4%
12	通っていない	0	0.0%
13	無回答	0	0.0%

問12 あなたが卒園・卒業したとき、進路はどのように考えていますか。（１つに○）

【調査結果】

進路先として、「普通学校へ進学したい」と答えた人が多くなっています。

障がいの種別でみると、身体障がいのある人や精神障がいのある人は、「普通学校へ進学したい」と答えた人が多く、知的障がいのある人は、「養護学校へ進学したい」と答えた人が多くなっています。また、知的障がいのある人は、「分からないまたは決めていない」と答えた人の割合が38.1%となっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	普通学校へ進学したい	16	38.1%
2	職業訓練校や専門学校へ進学したい	2	4.8%
3	盲学校・ろう学校へ進学したい	0	0.0%
4	養護学校へ進学したい	6	14.3%
5	障がい福祉サービス事業所に通いたい	3	7.1%
6	障がいのある方が働いている職場に勤めたい	1	2.4%
7	一般の職場に勤めたい	2	4.8%
8	自宅でできる仕事をしたい	0	0.0%
9	その他	0	0.0%
10	分からないまたは決めていない	12	28.6%
11	無回答	0	0.0%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	普通学校へ進学したい	5	50.0%	3	14.3%	8	72.7%		
2	職業訓練校や専門学校へ進学したい	1	10.0%	1	4.8%	0	0.0%		
3	盲学校・ろう学校へ進学したい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
4	養護学校へ進学したい	1	10.0%	5	23.8%	1	9.1%		
5	障がい福祉サービス事業所に通いたい	0	0.0%	3	14.3%	0	0.0%		
6	障がいのある方が働いている職場に勤めたい	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
7	一般の職場に勤めたい	1	10.0%	0	0.0%	1	9.1%		
8	自宅でできる仕事をしたい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
9	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
10	分からないまたは決めていない	2	20.0%	8	38.1%	1	9.1%		
11	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

問13 あなたの将来の生活は、どのように過ごしたいと考えていますか。（1つに○）

【調査結果】

将来の生活として、「結婚して家庭をつくって暮らしたい」と答えた人が多くなっています。

障がいの種別でみると、身体障がいのある人や精神障がいのある人は、「結婚して家庭をつくって暮らしたい」と答えた人が多く、知的障がいのある人は、「自宅で家族と暮らしたい」と答えた人が多くなっています。また、知的障がいのある人は、「分からない」と答えた人の割合が47.6%となっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	結婚して家庭をつくって暮らしたい	15	35.7%
2	自宅で家族と暮らしたい	9	21.4%
3	気のあう友人や知人と暮らしたい	1	2.4%
4	グループホームやケアホームなどで暮らしたい	1	2.4%
5	病院や福祉施設で暮らしたい	0	0.0%
6	その他	2	4.8%
7	分からない	13	31.0%
8	無回答	1	2.4%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	結婚して家庭をつくって暮らしたい	4	40.0%	1	4.8%	7	63.6%		
2	自宅で家族と暮らしたい	2	20.0%	6	28.6%	2	18.2%		
3	気のあう友人や知人と暮らしたい	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%		
4	グループホームやケアホームなどで暮らしたい	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
5	病院や福祉施設で暮らしたい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
6	その他	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%		
7	分からない	3	30.0%	10	47.6%	2	18.2%		
8	無回答	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		

情報収集について、おうかがいします

問14 町が発行している「みんなのふくし～障がい者の福祉制度について～」をご覧になったことがありますか。（1つに○）

【調査結果】

全体でみると、「内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい」と答えた人が多くなっています。

障がいの種別でみると、身体障がいのある人では、「読んだこともあり、内容もわかりやすかった」と答えた人が多く、知的障がいのある人では、「内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい」と答えた人が多く、精神障がいのある人では、「見たことがない」と答えた人が多くなっています。

総数 (42)			
回答	件数	割合	
1 読んだこともあり、内容もわかりやすかった	12	28.6%	
2 読んだことはあるが、内容がわかりにくいと感じた	13	31.0%	
1.字が小さくて見づらい	(3)	(23.1%)	
2.内容がむずかしすぎる	(0)	(0.0%)	
3.専門的な言葉づかいが多すぎる	(0)	(0.0%)	
4.その他	(10)	(76.9%)	
3 内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい	14	33.3%	
4 見たことがない	0	0.0%	
5 その他	2	4.8%	
6 無回答	0	0.0%	

【障がいの種別集計】

総数 身体 (10) 知的 (21) 精神 (11)							
回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
1 読んだこともあり、内容もわかりやすかった	5	50.0%	7	33.3%	1	9.1%	
2 読んだことはあるが、内容がわかりにくいと感じた	1	10.0%	1	4.8%	1	9.1%	
1.字が小さくて見づらい	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(1)	(100.0%)	
2.内容がむずかしすぎる	(1)	(100.0%)	(1)	(100.0%)	(0)	(0.0%)	
3.専門的な言葉づかいが多すぎる	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	
4.その他	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	
3 内容がわかりにくく、もっと詳しく情報提供してほしい	2	20.0%	8	38.1%	1	9.1%	
4 見たことがない	2	20.0%	4	19.0%	7	63.6%	
5 その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
6 無回答	0	0.0%	1	4.8%	1	9.1%	

問15 あなたは、障がい福祉制度などの情報をどのように集めていますか。(複数回答)

【調査結果】

情報収集方法として、全体でみると、「テレビ、新聞、情報誌」、「インターネット」、「職場関係の人や学校の先生」と答えた人が多くなっています。

そのほかに、障がいの種別でみると、知的障がいのある人では、「家族や親戚」、「保健福祉センターの職員や保健所の保健師」、精神障がいのある人では、「友人や知人」と答えた人が多くなっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	インターネット	15	35.7%
2	テレビ、新聞、情報誌	18	42.9%
3	家族や親戚	8	19.0%
4	医療機関職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	8	19.0%
5	保健福祉センターの職員や保健所の保健師	9	21.4%
6	社会福祉協議会の職員	2	4.8%
7	職場関係の人や学校の先生	14	33.3%
8	障がい者施設の職員	2	4.8%
9	友人や知人	9	21.4%
10	障がい者団体や患者の仲間	2	4.8%
11	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	1	2.4%
12	民生委員・児童委員	0	0.0%
13	その他	4	9.5%
14	情報を集める手段がない	5	11.9%
15	無回答	3	7.1%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	インターネット	3	30.0%	8	38.1%	2	18.2%		
2	テレビ、新聞、情報誌	3	30.0%	8	38.1%	4	36.4%		
3	家族や親戚	4	40.0%	3	14.3%	2	18.2%		
4	医療機関職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	1	10.0%	2	9.5%	3	27.3%		
5	保健福祉センターの職員や保健所の保健師	3	30.0%	3	14.3%	2	18.2%		
6	社会福祉協議会の職員	0	0.0%	0	0.0%	2	18.2%		
7	職場関係の人や学校の先生	1	10.0%	8	38.1%	6	54.5%		
8	障がい者施設の職員	0	0.0%	1	4.8%	1	9.1%		
9	友人や知人	0	0.0%	3	14.3%	4	36.4%		
10	障がい者団体や患者の仲間	0	0.0%	1	4.8%	2	18.2%		
11	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
12	民生委員・児童委員	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
13	その他	3	30.0%	2	9.5%	0	0.0%		
14	情報を集める手段がない	3	30.0%	3	14.3%	1	9.1%		
15	無回答	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%		

地域における障がいへの理解について、おうかがいします

問16 あなたは、自分が「障がいをもっている」ことで周りの人から差別されるなど、嫌な思いをしたことがありますか。（1つに○）

【調査結果】

周りの人から差別として、「嫌な思いをしたことがあります、障がいの理解が足りない」、「嫌な思いをしたことがあるが、最近をよく理解してくれている」と答えた人が全体の57.2%となっています。また、障がいの種別でも、同じ傾向にあります。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	嫌な思いをしたことがあります、障がいの理解が足りない	13	31.0%
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近をよく理解してくれている	11	26.2%
3	嫌な思いをしたことがない	8	19.0%
4	その他	5	11.9%
5	無回答	4	9.5%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	嫌な思いをしたことがあります、障がいの理解が足りない	2	20.0%	8	38.1%	1	9.1%		
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近をよく理解してくれている	4	40.0%	6	28.6%	5	45.5%		
3	嫌な思いをしたことがない	2	20.0%	1	4.8%	3	27.3%		
4	その他	2	20.0%	3	14.3%	1	9.1%		
5	無回答	0	0.0%	2	9.5%	1	9.1%		

問17 あなたは、現在、幕別町内で過ごして、暮らしやすいですか。（１つに○）

【調査結果】

暮らしやすさとして、「暮らしやすい」、「まあまあ暮らしやすい」と答えた人の割合が全体の66.7%となっていますが、障がいの種別でみると、知的障がいの人では、「すこし暮らしづらい」と答えた人の割合が33.3%となっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	暮らしやすい	12	28.6%
2	まあまあ暮らしやすい	16	38.1%
3	すこし暮らしづらい	7	16.7%
4	暮らしづらい	1	2.4%
5	どちらともいえない	3	7.1%
6	その他	0	0.0%
7	無回答	2	4.8%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	暮らしやすい	3	30.0%	3	14.3%	6	54.5%		
2	まあまあ暮らしやすい	6	60.0%	7	33.3%	3	27.3%		
3	すこし暮らしづらい	1	10.0%	7	33.3%	1	9.1%		
4	暮らしづらい	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
5	どちらともいえない	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
6	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
7	無回答	0	0.0%	1	4.8%	1	9.1%		

問18 あなたが暮らしやすくなるために、とくに望むことはどのようなことですか。（複数回答）

【調査結果】

暮らしやすくするために望むこととして、「障がいに対する理解」、「働く場所の確保」、「経済的な援助」と答えた人が多くなっています。

また、障がいの種別をみても同じ傾向にありますが、特徴として、身体障がいのある人では、「話し合える仲間」、精神障がいのある人では「相談できる窓口」と答えた人が多くなっています。

		総数 (42)	
	回答	件数	割合
1	障がいのある方に対する周りの人の理解を深めてほしい	27	64.3%
2	自宅で介護を受けられるサービスを充実させてほしい	2	4.8%
3	働くところが少ないので、働くところを増やしてほしい	22	52.4%
4	昼間に活動できるような場所を増やしてほしい	14	33.3%
5	外出しやすい環境や移動手段への支援対策を充実してほしい	11	26.2%
6	具合が悪くなったら、すぐに対応してくれる医療機関がほしい	12	28.6%
7	障がいのある友達といっしょに暮らす施設などを増やしてほしい	13	31.0%
8	いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい	14	33.3%
9	何でも話し合える仲間がほしい	8	19.0%
10	生活するうえでの経済的な援助を増やしてほしい	18	42.9%
11	各種サービスや医療機関などの情報提供を充実してほしい	14	33.3%
12	防災・災害対策や防犯対策を充実してほしい	6	14.3%
13	その他	4	9.5%
14	とくにない	4	9.5%
15	無回答	2	4.8%

【障がいの種別集計】

		総数 身体		(10) 知的		(21) 精神		(11)	
	回答	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	障がいのある方に対する周りの人の理解を深めてほしい	6	60.0%	16	76.2%	6	54.5%		
2	自宅で介護を受けられるサービスを充実させてほしい	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%		
3	働くところが少ないので、働くところを増やしてほしい	4	40.0%	15	71.4%	4	36.4%		
4	昼間に活動できるような場所を増やしてほしい	4	40.0%	9	42.9%	1	9.1%		
5	外出しやすい環境や移動手段への支援対策を充実してほしい	4	40.0%	6	28.6%	0	0.0%		
6	具合が悪くなったら、すぐに対応してくれる医療機関がほしい	5	50.0%	7	33.3%	2	18.2%		
7	障がいのある友達といっしょに暮らす施設などを増やしてほしい	2	20.0%	9	42.9%	2	18.2%		
8	いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい	4	40.0%	8	38.1%	3	27.3%		
9	何でも話し合える仲間がほしい	6	60.0%	3	14.3%	0	0.0%		
10	生活するうえでの経済的な援助を増やしてほしい	7	70.0%	11	52.4%	0	0.0%		
11	各種サービスや医療機関などの情報提供を充実してほしい	2	20.0%	9	42.9%	1	9.1%		
12	防災・災害対策や防犯対策を充実してほしい	1	10.0%	5	23.8%	1	9.1%		
13	その他	0	0.0%	4	19.0%	1	9.1%		
14	とくにない	2	20.0%	1	4.8%	2	18.2%		
15	無回答	0	0.0%	1	4.8%	1	9.1%		

問19 あなたやご家族の方が思っていることを自由に記載してください。

【調査結果】

自由意見は21人(有効回答数の50.0%)が回答し、意見の内容件数として51件となっています。主な意見の内容は以下のとおりです。

【障がいへの理解について：8件】

- ・ 当事者や保護者にだけでなく、幅広く情報を発信することで、様々な人に理解が広がっていくのではないのではないか。また、地域の中で生活するには、「こういう人が近くに住んでいる」という事を知ってもらうことも重要で、そのためには正しい情報というのが必要になると思う。幅広い発信で「あの人もひょっとしたら…」と思ってくれる人が増えてくれたら当事者も一歩外へ出てみようという気になるのではないかなと思う。
- ・ 現在の小学校の特学の担任の先生の配置のされ方では発達障がいへの理解は難しい。子供の特性をわかってほしい。担任が変わるたびに親は一から子供についての説明をしなければならない。
- ・ まだまだ障がい者について理解が乏しい。もっと暮らしやすく、明るい未来になるように希望する。

【将来について：8件】

- ・ 学校卒業後、利用出来る事業所の数が少なく、将来が心配。親亡き後はどうしたらいいのだろうか。とても不安である。
- ・ 親が老いて一緒に暮らせなくなった時の生活支援なども充実してほしい。
- ・ 言葉の理解がなく、足や手先が少し不自由であるため、養護学校に通っていますが、将来どうなるのかわからないので心配である。
- ・ 障がいがあっても大丈夫だよと元気に生きている大人の姿を見せてほしい。その姿を目標に暮らしていきたい。

【発達支援について：6件】

- ・ 町が発達障がいの早期発見に力を入れているのはわかるが、その後の指針は一切ない。早期発見から適切な早期療育に繋げるまでが、町の役割なのではないだろうか。やみくもに指摘だけしても、それは早期絶望となるだけである。また、発達障害についての理解・知識がない家族に対して、今の検診のシステムで伝えていくのは疑問が残る。
- ・ 発達障がいに対する将来的な支援体制を作してほしい。
- ・ 障がいの手帳を持っていない人や、サービスを利用していない人も計画的に関われるようにできたらいいなと思う。

【社会資源について：5件】

- ・ 「帯広あおぞら」のような小学生でも安心して通える学校、施設を作してほしい。
- ・ 小学校で息子に合った指導をしてくれるのはとてもありがたいが、放課後も何かスキルアップにつながるよう指導をしてくれる所があるとありがたい。

【その他について：24件】

- ・ 一見何ら問題がないように見える発達障がいの子供を、もっと学校側も支援を受けている生徒と同じように見てもらえるようにしていただきたい。
- ・ 高校の進学フォローがほしい。特学を公立高校の中にほしい。
- ・ 幕別は、情報提供が他の市町村に比べてかなり少ないと思う。自分で探して町に働きかけるのではなく、町の方から色々な選択肢を与えていただければと思う。
- ・ ことばの教室に言語聴覚士や作業療法士がいればいいなと思う。

幕別町障がい者福祉計画
第3期幕別町障がい福祉計画の策定に関する
アンケート調査報告書

平成24年2月

編集・発行 〒089-0611 幕別町新町122番地1
幕別町保健福祉センター内
幕別町民生部福祉課
TEL 0155-54-3811
FAX 0155-54-3839